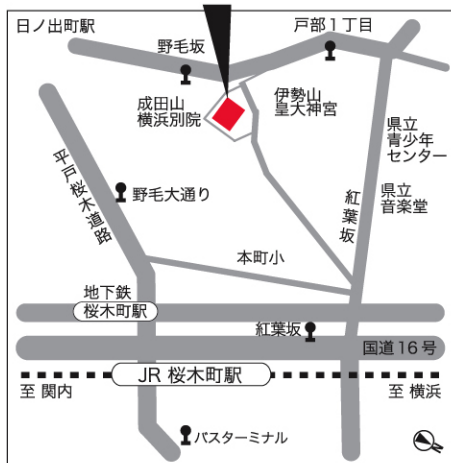


神奈川県 女流展

2023年12月6日(水)-11日(月)

横浜市民ギャラリー ycag.yafjp.org

横浜市西区宮崎町26番地1



【電車でのアクセス】

JR・市営地下鉄「桜木町」駅
下車徒歩10分
京急「日ノ出町」駅
下車徒歩8分

【バスでのアクセス】

「戸部1丁目」「野毛坂」から
徒歩2分
市営バス103系統
「野毛大通り」から徒歩7分
市営バス89・156・292系統
「紅葉坂」から徒歩7分
市営バス8・26・58・89・101
・105・106系統

【送迎車サービス】

お体の不自由な方・高齢者に
配慮した送迎バスが桜木町駅
と市民ギャラリーを巡回します。
詳細は市民ギャラリーHP
<http://ycag.yafjp.org>

第62回 作品募集

搬入日時:11月25日(土)11:00am~5:00pm

搬入場所:横浜市民ギャラリー 1階作品保管室
横浜市西区宮崎町26番地1

応募作品:一人2点以内

油彩、日本画、水彩、版画、テンペラ、彫塑、立体

平面作品:10号以上 150号以内

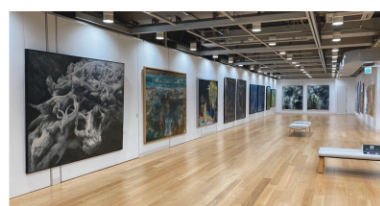
立体:1m×1m×2m以内

応募資格:神奈川県在住・在勤・在学の女性

出品料:8,000円 (30歳以下は半額)

※応募作品に出品料と出品票を添えて搬入してください。

出品票を含む出品規定一式をご希望の方は、ホームページよりお申し込み頂くか、
送料84円切手同封の上、下記事務所宛てに郵便でお取り寄せ下さい。



第61回展 会場風景

神奈川県女流展は、県内の美術を志す女性を対象とした公募展で、発表の場の提供と美術の普及、地域文化の向上に寄与することを目指しています。

1961年(昭和36年)4月、横浜市長公舎において創立会員13名によって結成式をあげ、同年10月横浜高島屋文化催場にて第1回展を開催しました。その後中央画壇で活躍する作家を多数輩出し、県下の女性だけの数少ない展覧会として注目されています。

会場での会員による講評会を含め、年4回の研究会を行い、作品の向上、次期展覧会へのステップとして、多くの熱心な参加者を集めています。

【主旨より】

「芸術を志すわたしたちは、広くその向上をめざす同志に呼びかけ、共に切磋琢磨の上、たえず新鮮な場を作り世に問うものである。」

神奈川県女流美術家協会

第62回展 イベントのご案内

●授賞式

12月6日(水) 午後1時~
会場4Fアトリエ

※懇親会はありません。



第61回展 授賞式

●会場研究会

12月10日(日) 午後1時~4時

各展示室 出品者の作品を会員が講評します。



第61回展 会場研究会

●ギャラリートーク

12月11日(月) 午後1時~2時30分

会員が会場を回りながら作品について語ります。

※最新情報はホームページ等でご確認くださいようお願い申し上げます。

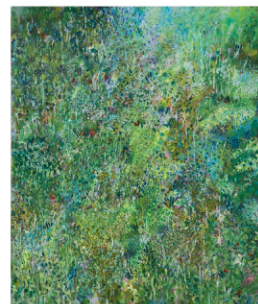
第61回展 会員推挙及び画廊楽賞 授賞作品



吾田 弘子



田島 洋子



菊川 恵子

3月・6月・10月 研究会

年3回研究会を実施しています。日頃の作品をご持参ください。お一人ずつ講評します。見学のみも可能です。

2023年10月研究会
10/15(日) 13:00~

かながわ労働プラザ 1Fギャラリー
(JR石川町駅北口下車徒歩3分)

奮って
ご参加ください



詳しくは
ホームページにて

